

## ICU 再入室予防のための退室後ラウンド有用性の検証

### 1. 研究の対象

2018年10月～12月、2019年4月～2019年6月末までにICU退室をしたNEWS5点以上の急変が中リスクの患者。NEWS（National Early Warning Score）とは早期警告スコアであり、バイタルサインの合計点数を低リスク、中リスク、高リスクの3段階に分け、それぞれに対して対応方法が異なる。これは高得点ほど急変リスクは高まるとされている。

### 2. 研究目的・方法

研究目的：ICU退室時のNEWS高得点患者の退室後ラウンドを行うことで、ICU再入室患者が減少するか検証する。

研究期間： 年 月 日～2020年2月

調査方法：診療録（電子カルテ）調査

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・疾患・ICU入室期間とICU退室時のNEWS点数など

### 4. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通2-13-22

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター  
医療安全管理部 宮原聡子

